

フジテコム のDXシリーズ

「フジテコム」 水道管路の状態を常時遠隔監視し、維持管理業務の迅速化と効率化を図る

フジテコムのDXシリーズは、水道管路施設や付属設備に設置したセンサーで測定・記録された音圧、水圧、流量などのデータを携帯電話通信網（LTE・E-UM）によりクラウドサーバーへ送信し、専用アプリケーションで分析・判定すること

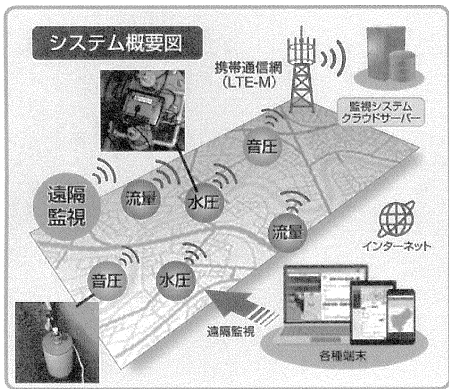
で、遠隔で管路の状況を把握し異常の早期検知を可能とするシステムです。

クラウドサーバーに蓄積されている監視データや各種情報

は、場所や時間を問わずWebアプリケーション上で確認・共有することができます。IoT技術を活用した遠隔監視による水道管路の状態把握を行うことで、効率的な維持管理や異常の早期発見・早期対応を可能にします。

クラウド型IoT遠隔漏水監視システム リークネットセルラー LNLIC

設置したロガーから毎日送信される実測データをもとにWe



bアプリケーション上で漏水判定された結果は判定インシキータおよび地図上に色別で表示されます。ユーザーインターフェースの改良によりGoogleストリートビュー機能やセンサー設置個所が地図中央で点滅するなど、より使いやすい機能を追加しました。また、AIを融合したハイブリッド判定による監視箇所の現場環境や地域特性に合わせた漏水判定手法を採用し、より精度の高い判定を行うことが可能となりました。

遠隔水圧・流量監視システム DLIC

管路施設に設置した各種センサーに記録されリアルタイムにクラウドサーバーへ送信する水圧変動や流量の測定データを、Webアプリケーション上でトレンドグラフとして表示します。測定されたデータは設定されたしきい値により、異常状態（注意、警戒）を色分けして地図上に表示されるため、経験の有無を問わず水圧や流量の状況変化に常時対応が可能です。現場に行かずとも配水状況の把握や異常の早期把握による迅速な対応をすることが可能です。